

さかい利晶の杜企画展

「世界から堺へ～中世堺の栄華をたどる～」を開催します

堺市では、さかい利晶の杜企画展「世界から堺へ～中世堺の栄華をたどる～」を開催します。

中世の堺は、有力な商人たちを中心に営まれた自治都市であり、交易によって栄えた貿易都市として知られています。堺環濠都市遺跡の発掘調査では、建物や道路、濠等の遺構や陶磁器等の遺物が見つかっており、中世堺の当時の様子をうかがうことができます。

今回の企画展では、交易等によって運ばれてきた物資が集まる海浜部である現在の大通筋（紀州街道）より西側のエリアを対象に、発掘調査で見つかった商人の屋敷や蔵、そこに収められた陶磁器等を手掛けました。当時の景観を復元します。併せて、都市中心部等で出土する各地から集められた陶磁器等、堺商人の所有する逸品に焦点を当て、中世堺の繁栄の様子を探ります。

1 開催概要

企画展名	世界から堺へ～中世堺の栄華をたどる～
日 時	令和8年1月24日（土）～3月15日（日） 休館日：2月17日（火） 午前9時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
場 所	さかい利晶の杜 2階企画展示室（堺市堺区宿院町西2丁1-1）
ア クセス	阪堺線「宿院」停留場より西へ約100m 南海本線「堺」駅より南東へ約800m 南海バス「宿院」停留所より西へ約100m
観 覧 料	大人300円（240円）、高校生 200円（160円） ※中学生以下無料 ※障害のある方と介護者、堺市内在住の65歳以上の方は無料（要証明書） ※「千利休茶の湯館」「与謝野晶子記念館」の観覧券をご覧いただけます。 ※（ ）内は10名以上の団体料金

2 展示

I 章	「集める・収める-海浜部の倉庫群-」 ●交易で得た品物を収めるための蔵が並ぶ海浜部の景観を紹介します。 ●海浜部の調査で確認した蔵（ <small>せんれつたてもの</small> ）の写真や海外との交易で輸送に用いた陶磁器の壺や瓶等を展示します。
-----	--

Ⅱ章	<p>「魅せる-堺商人の逸品-」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●交易によって富を得た堺商人の所有物を一括して展示することで、当時の栄華を示します。 ●堺環濠都市遺跡の発掘調査で、建物跡から一括して出土した国内外の様々な産地の陶磁器を展示します。
Ⅲ章	<p>「大阪・関西万博を彩った茶陶・触れるうつわ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ●【大阪・関西万博を彩った茶陶】では、大阪・関西万博の大茶会、おもてなしの舞台に出品した陶磁器を展示します。 ●【触れるうつわ】では、堺環濠都市遺跡から出土した陶磁器等の資料を直接触れながら鑑賞できます。出土品に触ることで遺跡への理解を深めていただきます。

【主な展示品】



タイ四耳壺



ベトナム白磁碗



中国華南三彩大皿



朝鮮茶碗 (*現在の韓国で焼かれたもの)

3 関連イベント

○学芸講座

テ　ー　マ	交易と流通からみた中世堺
日　時	令和8年2月8日（日）午後1時～午後3時30分
場　所	さかい利晶の杜 2階講座室
定　員	50名（先着順）
費　用	無料
申込方法等	申込開始日時：令和8年1月4日（日）午前9時 予約サイト（ https://reserva.be/sakairishonomori ） または、さかい利晶の杜（072-260-4386）へ電話で申込
内　容	「東アジア海域交流と堺」 講師：関 周一 氏（神戸女子大学教授） 「堺環濠都市遺跡出土の国産・輸入陶磁器」 講師：文化財課学芸員

○展示解説

日　時	令和8年2月8日（日）午後3時50分～午後4時10分
場　所	さかい利晶の杜 2階企画展示室
費　用	展示観覧券が必要
申込方法等	事前申込不要 直接会場へお越しください。
講　師	文化財課学芸員

問い合わせ先	担当課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課 電話：072-273-6101 ファックス：072-273-5984
--------	---